

東京臨海病院 骨粗鬆症リエゾンチーム (OLS) が 国際骨粗鬆症財団 (IOF) より、 江戸川区では初となる「銅賞 (Bronze)」評価を受けました。

当院では、2022年に他職種（医師、看護師、管理栄養士、理学療法士、放射線技師、薬剤師等）で構成された骨粗鬆症リエゾンチーム（OLS）を発足させて、骨粗鬆症性骨折に対する二次骨折予防や教育、地域イベントの場を活用した骨粗鬆症の啓発活動を行っております。

2026年4月、当院は骨折後の患者に対する二次骨折予防（再骨折防止）の取り組みを世界基準で評価する制度において、銅賞（Bronze）の評価を受けました。

これからも、骨粗鬆症の早期発見・予防・治療の充実を図り、地域の皆さまの健康と安心のために邁進してまいります。

※国際骨粗鬆症財団（IOF：International Osteoporosis Foundation）
骨粗鬆症の予防・診断・治療の向上を目的とした国際的な財団

